

令和 7 年度安全安心協議会 会議録（要点録）

1 開催日時

令和 8 年 1 月 30 日（金）10 時～11 時 30 分

2 出席者

安全安心協議会委員 41 名（50 名中）

区側出席者 3 名

3 意見交換

練馬区内における特殊詐欺等の状況と対策について

質疑応答

【委員】

生成 AI の技術が進んでいる。対策等に役立ててみてはどうか。ただ、すべてを生成 AI に丸投げするのはよくない、AI も細かい事情まで踏まえずに回答を出してくることがある。しっかりと人の目で確認し、活用していくのは一つの手段として良いと思う。

【事務局（危機管理室）】

AI の活用については、メリットデメリット様々ある中で、行政においても検討している。有効な活用については、安全性等を確保したうえで、各分野で進めていく。

【委員】

特殊詐欺の被害件数および被害額が過去最大になっている。特殊詐欺対策については、ある程度充実していると思うが、実際に防げているわけではない。対策に関する情報を的確に流し、人々の行動を変えるためにはどのような方法が必要なのかという具体策を検討していく必要がある。危機管理室でも、啓蒙を図るようお願いする。

【委員】

時代的にもキャッシュレスになっている。侵入盗からの被害を少なくするためにも、自宅に多額の現金を置かないように呼びかけることが必要だと思う。

【委員】

防犯カメラ設置について、区民から個人情報に関する問い合わせはあるのか。

【事務局（危機管理室）】

防犯カメラを設置する際には、町会や商店会、警察と設置場所等について確認するとともに、個人情報の取り扱いの指針等について確認を行い、設置している。また、個人宅においては、自宅の敷地内での設置をお願いしている。今後も設置等に係る相談の支援も行いながら事業を進めていく。